回答書

No.	項目 (書類名・ページ・項目など)	質問	回答
1	実施要領 (P3) 8 選定方法 (1)プレゼンテーション審査の実施	プレゼンテーションにつきまして、オンラインで審査を行うことは可能でしょうか。	可能です。 ただし、WEB会議情報を事前に送付ください。
2	仕様書 (P1~4) 3 業務内容 各研修について	(1)基礎研修、(2)実践研修に参加する職員は、どのような基準で選定される予定ですか。(役職や入庁からの年数、スキルやモチベーションなど)	役職や入庁からの年数、スキルに基準は設けていないのですが、これまでDX推進ワーキンググループとして、活動いただいた職員を選定する予定です。
3	仕様書 (P1~4) 3 業務内容 各研修について	(1)基礎研修、(2)実践研修に参加する職員は同じと捉えて問題ないでしょうか。また(3)伴走支援(フォロー研修)の参加者については、(1)(2)の研修に参加した職員から抽出し、参加を案内するという認識でお間違いないでしょうか。	(1)(2)に参加する職員は、ご認識のとおりです。 (3)に参加する職員は、最低限の人数を記載していますので、(1)(2)と同じ人数に案内をすることも想定しています。
4	仕様書	現在、鹿島市庁内でDXやサービスデザインに関する研修を行っていましたら、どの職員を対象にどのような内容を行っているか、ご教示ください。	令和6年度の実績は次のとおりです。 ・DXマインドセット研修(対象:全職員) ・EBPM研修(対象:40名程度)
5	仕様書 (P3~4) 3 業務内容 (3)伴走支援(フォロー研修)	伴走支援(フォロー研修)の目的として、「ワークショップで導出した施策の検討状況のフォロー及びサービス作成支援」とありますが、本支援によって到達目標について、具体的に想定されているものがあれば教えていただけますでしょうか。 例えば、検討した施策について庁内でのプレゼンテーションの機会や、一定の検討成果が予算要求・実施提案につながるような位置づけがあるのか、あるいは職員のマインド変容や主体性向上といった人的成長を重視されているのかなど、支援のゴールイメージを確認させていただきたく存じます。	伴走支援による具体的な到達目標は、一定の検討成果が予算要求・実施提案に繋がったのかなどを想定しています。
6	仕様書 (P3~4) 3 業務内容 各研修について	各研修の実施方法として「現地集合型研修を想定している」(基礎研修はWEB研修も可)とありますが、鹿島市役所内での開催を想定されていますか。もしくは別の場所の提案も可能でしょうか。	鹿島市役所内での開催を想定していますが、他の場所の提案も妨げません。
7	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○対象者	「(1)基礎研修」の対象者は、研修受講者自身が自発的に本研修に参加されるのでしょうか。あるいは所属長などにより、研修受講の適任者と任命された職員さんが参加されるのでしょうか。	所属長などにより、研修受講の適任者と任命された職員を想定していますが、具体的な受講者の選定方法について、ご提案いただいております。
8	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○対象者	「(1)基礎研修」の対象者は「約30名」と記載されていますが、所属部署・役職・職種などはどのような構成となる予定でしょうか。	所属部署・役職・職種は問わない構成となる予定です。
9	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○受講環境	「WEB研修の場合、利用するWEB会議システムは、受託者側において用意を行う。」との記載がありますが、システムの利用制約はあるでしょうか。(例えば、Zoom、Google Meet、Microsoft Teamsなど)	システムの利用制約はありません。
10	仕様書 (P3) 3 業務内容 (2)実践研修 ○対象者	「(2)実践研修」の対象者として記載がある「約30名」は、「(1)基礎研修」の受講者と同一という認識でよろしいでしょうか。「(1)基礎研修」のみあるいは「(2)実践研修」のみの受講者は想定されていますか。	(1)と(2)の受講者は同一を想定しています。
11	仕様書 (P1) 3 業務内容	「(1)基礎研修」「(2)実践研修」「(3)伴走支援(フォロー支援)」の実施間隔(例えば、各研修の実施間隔は1か月以上空けなければならない。など)に制約はありますか。	制約はありません。 また、仕様書にある業務内容以外のよりよい提案は妨げません。
12	実施要領 (P3) 8 選定方法 (1)プレゼンテーション審査の実施	プレゼンテーション当日、話者がオンラインで参加させていただくことは可能でしょうか。	可能です。 ただし、WEB会議情報を事前に送付ください。
13	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○対象者	基礎・実践の各研修参加者30名は、同一人物が一貫して受講するイメージでしょうか。	ご認識のとおりです。

14	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○受講環境	参加者が操作可能なPCは、研修時に各自持参可能でしょうか。	可能です。
15	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○受講環境	業務で使用されているツールや、研修で使用可能なITツールを教えてください。	ZOOM、Cisco WebEx、Microsoft TeamsなどのWEB会議システムは使用可能です。
16	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○受講環境	研修参加者は研修時に生成AIを使用可能でしょうか。差し支えなければその名称も教えていただければ幸いです。	使用可能です。 本市で利用している生成AIは、LoGoチャット（自治体専用ビジネスチャット）内で利用可能な「LoGo AI アシスタントbot」です。
17	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ②アンケート	アンケートについて「所属毎に分析可能なデータを取得する」とありますが、所属毎とは係・課・部など、どの程度の粒度を想定されていますか。また、その所属の母数は揃えられる想定でしょうか。	課毎を想定しており、母数は揃えられない想定です。
18	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ②アンケート	過去の関連性がある研修や、既存のDX戦略アクション、庁内の職員表彰イベントなどとの接続／連携のリクエストはあるでしょうか。	既存のDX戦略アクションとの連携は想定していますが、その他の取組との連携も、契約後に調整予定です。
19	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○対象者	「サービスデザイン基礎研修」「デザイン思考ワークショップ」ともに、約30名と記載がありますが、参加対象者は同一人物になりますでしょうか。また「伴走支援（フォロー研修）」の対象者約15名は上記研修参加者、約30名の中から、約15名参加との認識で相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。 ただし、「伴走支援（フォロー研修）」の対象者は、最低限の人数を記載していますので、(1)(2)と同じ人数に案内をすることも想定しています。
20	仕様書 (P4~5) 4 その他 (1)再委託の制限	再委託について、「あらかじめ委託者と協議し、承諾を得た場合はこの限りではない。」と記載がありますが、協議のタイミングはいつになりますでしょうか。また事前に文書提出などは必要でしょうか。	協議のタイミングは、契約時を想定しています。 なお、その際は再委託承諾申請書を提出ください。
21	仕様書 (P2) 3 業務内容 (1)基礎研修 ○対象者	「サービスデザイン基礎研修」「デザイン思考ワークショップ」ともに、対象者が約30名と記載がありますが、参加対象者様につきましては1人1台のPCを保有されていますでしょうか。 (WEB研修となった際、1人1台のPCよりアクセスしての参加となるのか、会議室に集合し、スクリーン等に投影し視聴するいずれになりますでしょうか。)	参加対象者は、1人1台のPCを保有しています。 ただし、WEB研修となった際は、会議室に集合し、大型モニターに投影しての視聴を想定しています。